

平成 23 年 12 月 7 日
株式会社海遊館 広報チーム
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551
<http://www.kaiyukan.com/>
(担当：村上、齋部、西村、田井、鈴木)

まるで「^{つるぎ}剣の舞」

期間限定！海遊館で「タチウオ」を展示！！

“立ち泳ぎ”や“太刀”のごとく輝く姿をご覧ください

大阪市港区の海遊館では、平成 23 年 12 月 9 日（金）から平成 24 年 1 月下旬までの期間限定で、館内 4 階「日本海溝」水槽において、「タチウオ」約 30 匹を展示します。

食材としてはおなじみですが、生きた姿を目にする機会が減多にない「タチウオ」の、体を立てて泳ぐユニークな姿をご覧ください。

「タチウオ」は全世界の亜熱帯・温帯海域に分布し、水深数メートルの浅海から数百メートルという深海で生活しています。日本人にも食材としてなじみ深い魚で、各地で漁業の対象魚となっています。名前の由来については諸説がありますが、一般的には銀白色に輝く細長い姿が、太刀（たち）に似ていることから、この名前がついたと言われています。



「タチウオ」の展示の様子（過去の様子）

「タチウオ」は体色が銀白色で、^{うろこ}鱗、腹ビレ、尾ビレはなく、尾の先はひも状になっていることが特徴です。また背ビレが長く、その背ビレを波打つように動かしながら、頭を上にした状態で立ち泳ぎをすることがあります。

タチウオは鱗がなく、体表が非常に傷つきやすいため、傷つけずに採集や輸送を行うことが難しく、長期飼育が非常に困難な魚です。そのため、展示は期間限定で来年の 1 月下旬までを予定しています。

海遊館でのタチウオの展示は、平成 19 年 12 月に初めて行って以来、今回で 5 回目となります。

1. 【「タチウオ」の展示について】

展示開始日 平成 23 年 12 月 9 日（金）から平成 24 年 1 月下旬まで

場 所 海遊館 4 階「日本海溝」水槽

展 示 生 物 タチウオ約 30 匹（全長 70cm～80cm）

※生き物の状態により、予告なく展示を変更または中止する場合があります。

※タチウオは光に非常に敏感な生き物であるため、展示期間中は「日本海溝」水槽でのフラッシュ撮影およびライトの使用をお断りさせていただきます。

取材時においても同様とさせていただきます。

2. 【タチウオについて】

タチウオ 英名 Largehead hairtail 学名 *Trichiurus japonicus*

タチウオ科。全世界の亜熱帯、温帯海域に分布し、日本近海では北海道以南に分布。体色は銀白色で、体には鱗、腹ビレ、尾ビレはなく、尾の先はひも状になっている。背ビレは長く、背ビレを波打つように動かしながら、頭を上にして泳ぐこともある。成長すると全長は約 1.5m になる。